

「千曲市公共施設等総合管理計画（改訂案）」に対する意見募集の結果

～貴重なご意見ありがとうございました～

○提案者数 2名 ○提案件数 2件

お寄せいただきましたご意見と市の考え方は、次のとおりです。

No.	ご意見・ご質問等の内容（要旨）	ご意見に対する市の考え方等
1	<p>【計画全般】</p> <p>○計画を市民の目線から考える必要があります。</p> <p>・まず、小学校区単位で 2030 年までの人口推計を示し、特筆すべき事項や世帯状況（核家族化の進行、高齢一人世帯、小学生在学世帯、持ち家、借家、世帯平均年収）などをまとめ、その中で費用対効果等から、必要な公共施設と廃止を検討する施設の優先順位をつけ、バックデータを作成します。そして、地元の知恵と汗を出していただき、自治会、小学校役員、そのエリアに住む市職員が徹底討論し、自分たちが住むエリアを将来どのようなエリアとして位置づけるか方向付けをします。最終的に、それぞれのエリアが、特色ある千曲市の構成地域になれるコンセプトの提言と、現在の公共施設の必要性を費用対効果と合わせて決定し、それを行政改革の柱としたらいかがでしょうか。</p> <p>・民間企業であれば、倒産しないよう、あらゆる経費の削減と増益をどう組み合わせるかを考えます。民間企業と同じ観点が必要ではないでしょうか。</p>	<p>・今回の計画改訂は、総務省から令和 3 年度中の見直しを求められ「記載すべき事項」と「記載が望ましい事項」が示されたことから、必要な内容を追加するとともに、施設の状況や財政状況、財政推計等、基本情報の更新を主な目的として行いました。また、改訂案では、計画期間や目標値など、計画の中核となる方針は変更しないこととしました。このため、今回はご意見のような市民目線による具体的な施設の統廃合の再検討は行いませんでした。総合管理計画の計画期間は 30 年間ですが、次回の改定を令和 8 年度に予定しています。その際には計画期間や目標値の変更を検討しますので、ご意見の手法を参考にさせていただきます。地区ごとの人口推計は、社人研推計で行われていないためお示しできませんが、令和 2 年国勢調査の小地域集計が、令和 4 年 2 月 10 日に総務省から公表されたため、地区ごとの国勢調査結果を追記し、地区ごとの人口変動について記載します。なお、ご意見のとおり、市では現在の行政改革の柱は、公共施設マネジメントの取り組みであると認識しています。</p> <p>・経費の削減は行政においても大変重要なことですので、公共施設マネジメントのほか、行政改革全体の中で取り組んでまいります。</p>

No.	ご意見・ご質問等の内容（要旨）	ご意見に対する市の考え方等
	<p>○地域の問題点の抽出が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 千曲線の開通により、人口移動が進み、山間部のエリアに過疎的な状況が生まれつつあり、市内でも地域間の格差が今後ますます進むと思われまます（例：小学校で児童が増えている学校がある一方、児童の減少に歯止めがかからない学校がある）。千曲市のバランスある発展のため、また、どこの地域も取り残さないオール千曲の発展のために、「働く世代が減り、支えられる高齢者が増える」ことを踏まえ、都市計画を組み入れ、人口減少を食い止め、行政サービスの向上を図るためのコンパクトシティの段階的な導入が必要です。 <p>○上記2項目の実現のための安定的な歳入の確保が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 財政推計で、令和33年度において現在の財政調整基金が10%になってしまう現実の厳しさを、市民に共有してもらおう啓蒙活動が必要です。内部留保金を取り崩す企業の末路と似ています。行政だから許される時代ではないことの認識の共有が必要です。地球温暖化の中で、今後30年間で自然災害が起こらないことはありません。ない袖は振れぬ意識を持つことが必要です。 各地域の実情に合わせ、公共施設の統廃合の更なる進行とスリム化を図るため、第5章に記載のある個別施設の必要性を市民目線から考え、各エリアの2030年までの特性を踏まえ、大胆に決断していく必要があるのではないのでしょうか。（例：公営住宅、自転車駐車場の廃止と民間委託、市の財産の売却） 	<ul style="list-style-type: none"> 第三次千曲市総合計画、第二次国土利用計画（千曲市計画）、千曲市都市計画マスタープラン、千曲市立地適正化計画に基づき、持続可能で快適な都市を支える「コンパクトシティ+ネットワークの形成」に取り組んでまいります。 公共施設マネジメントの取組みの必要性と厳しい財政状況を市民に理解していただくため、市報、ホームページを活用して、総合管理計画の内容をお知らせします。 総合管理計画の目標値である「公共施設等の総量13%縮減」を達成するためにも、ご意見のとおり、市民のご理解を得ながら更なる公共施設等の統廃合を進めることが必要です。一方で、利用者の理解を得るためには、時間が必要になります。また、総合管理計画は人口動態や施設の老朽化の状況を踏まえて策定される計画のため、計画期間は30年間という長期間になっています。今できることから取り組みつつ、将来予想される厳しい財政状況を踏まえ、取り組んでまいります。

No.	ご意見・ご質問等の内容（要旨）	ご意見に対する市の考え方等
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で産業構造や就業構造がすっかり変わってしまいました。この中で将来に渡り安定的に財源が確保できるのは装置産業より情報関連産業です。情報関連産業に絞った工場誘致により、固定資産税の確保と新たな雇用が確保できると思います。 ・財源確保のため、姨捨、森のあんずが続く観光名所の創造や、キティパークと春を告げるセツブンソウ、戸倉上山田温泉の連動など、千曲市の観光需要の掘り起こしをお願いします。 ・情報関連産業に絞った工場誘致と観光需要の掘り起こしとの連動で、若年層を呼び込む流入人口増加のための施策をお願いします。 ・不測の事態に対応できる強靱な千曲市を作り、現在の子どもたちに未来ある千曲市を残すため、今できる政策の総動員をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三次総合計画に基づき、「交通の要衝」「豊かな自然」など、当市の強みや魅力を活かしながら、情報関連産業をはじめとした、新たな雇用が見込める「ものづくり産業」をターゲットに、地域とともに発展する企業の誘致に努めてまいります。 ・観光振興計画では、エリア毎のブランド強化を図ることとしています。戸倉上山田温泉エリアとして、四季折々の魅力を高めるための施策を信州千曲観光局と連携して検討・実施してまいります。 ・企業誘致や観光政策と合わせ、第三次千曲市総合計画に基づき、定住人口、流入人口、交流人口の増加に取り組んでまいります。 ・公共施設マネジメントをはじめ、行政改革の取組みにより、財政調整基金残高を確保するとともに、第三次千曲市総合計画や各分野の個別計画の実行により、強靱な千曲市となるように取り組んでまいります。
2	<p>【8～9 ページ】</p> <p>○利用者の一人として行政が DX を推進し、様々な分野で利用が可能になってきていることはとても良いことだと思います。しかし、先進国と比べ日本の DX が遅れているのは、大多数の市民が ICT 技術を使いこなせていないことが原因ではないかと思います。当面の取組みで「電子申請、届出システムによる行政手続きのオンライン申請の充実を図る」とありますが、せっきゃくお金をかけてシステムを構築しても、利用者が使いこなせなければ利用率が上がらず、行政改革サービスに繋がらないと思います。市民にオンライン申請等を利用してもらうための考えはありますか。</p>	<p>○現在、市が提供しているオンライン申請のうち、図書館の図書貸出予約、体育施設の使用予約、保育園の欠席連絡等は、多くの方にご利用いただいています。その他の行政手続きのオンライン申請につきましては、子育て分野の手続きを提供しており、今後は介護分野の手続きを追加する予定です。行政手続きが必要な方に対して、オンライン申請といった手段があることを適切に広報することで、利用率の向上につながるよう取り組んでまいります。</p>